

2024年度沖縄県医学検査学会（第59回）

学会企画

特別講演

「災害・救急・プレホスピタルに挑む！
- 北国の臨床検査技師の今 -」

【ねらい】

昨年末、日臨技は各都道府県における災害対策マニュアル作成に向けて Web での研修会が開催された。このタイミングで、今年元旦に能登半島で大地震が発生し、沖縄県においても先日、台湾での地震による津波警報が発令されたばかりである。

いつどこで大きな災害が降りかかるか分からない状況であり、日臨技としても災害対策に注力すべきと考える。日臨技は、今回の能登半島大地震においても迅速に災害対策本部を立ち上げ、被災地域の支援に回った。その中心となって動いたのが、今回の講師である奥沢技師である。また、奥沢技師は、DMAT 隊員でもあるが、日本で唯一ドクターヘリへ乗り込んで救急医療に携わる臨床検査技師でもある。今回、我々臨床検査技師が災害及び救急医療にどう関わるべきかを、その最先端で活躍する奥沢技師からご教授いただく。

会場：第1会場（臨床講義棟2階 大講義室）

時間：10：50～11：50

講師所属

八戸市立市民病院 救命救急センター参事、
青森県臨床検査技師会会長、
日臨技執行理事

講師名

奥沢 悦子